

## ○前橋市公民館条例（抜粋）

昭和 3 0 年 3 月 2 8 日 条例第 2 4 号

（運営審議会及び運営推進委員会）

第 7 条 法第 2 9 条第 1 項の規定に基づき、前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を前橋市中央公民館に置く。

2 その他の公民館に前橋市公民館運営推進委員会を置くことができる。

（審議会の委員の委嘱）

第 9 条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

（審議会の委員の任期）

第 1 0 条 審議会の委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 審議会の委員は、再任されることができる。

## ○前橋市公民館運営推進委員会規則（抜粋）

昭和 3 7 年 1 1 月 1 日 教育委員会規則第 8 号

（目的）

第 1 条 この規則は、前橋市公民館条例（昭和 3 0 年前橋市条例第 2 4 号）第 7 条第 2 項により設置される前橋市公民館運営推進委員会（以下「推進委員会」という。）について定めることを目的とする。

（任務）

第 2 条 推進委員会は、公民館における各種事業の企画実施について調査審議し、公民館運営に協力するものとする。

（定数及び委嘱）

第 3 条 推進委員会の委員の定数は 1 0 人以内とし、前橋市公民館条例第 9 条各号に規定する者のうちから教育長に諮り、館長がこれを委嘱する。

（運営）

第 4 条 推進委員会の運営は、前橋市公民館運営審議会規則（昭和 3 0 年教育委

員会規則第 27 号) の例によるものとする。

### 芳賀公民館運営推進委員会は

会議を年 2 回（おおむね 7 月・3 月の平日）開催し、その中で公民館事業・運営に関する助言・検討をいただくとともに、公民館運営が円滑に進むよう協力する役割を担います。

## ※会議の公開について

### （１）傍聴の許可

本委員会は、前橋市情報公開条例において、原則として公開するものとされております。よって、傍聴の申し出があった場合には、これを許可することといたします。

### （２）会議録の公開

会議終了後、本委員会の会議録を前橋市ホームページ上で公開いたします。内容は要点筆記方式です。ご了承ください。

## ○社会教育法（抜粋）

（昭和 24 年 6 月 10 日）（法律第 207 号）

### （社会教育の定義）

第 2 条 この法律において「社会教育」とは、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）に基づき、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む。）をいう。

## 第 5 章 公民館

### （目的）

第 20 条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。



## ○第２期前橋市教育振興基本計画（２０１８年度～２０２２年度）

＜施策を進める上での目指す方向性（生涯学習分野）＞

・『個を伸ばす』

地域課題や市民ニーズに対応した多様で魅力ある「学びの場」の提供により、「主体的な学び」の実現を図ります。

・『認め合う』

お互いの人権や個性を尊重しながら、支え合う心豊かなコミュニティを形成する仕組みを通して、家庭や地域の様々な人との関わりの中で社会性を高める支援をします。

・『創りだす』

個の学びやその学習成果を基に、地域の多様な主体が連携・協働し、交流することを通して、生涯活躍できる力を地域とともに育みます。

・『未来へ』

ふるさとを愛し未来を拓く人材を地域で育み、それぞれの個性や特技を活かし融合させることにより、新たな価値を創りだす地域の担い手づくりを支援します。

## ○令和２年度教育行政方針

＜公民館における社会教育事業の充実＞

- ・ 個の学びの成果を地域へ還元する仕組みづくりを行う。
- ・ 地域・家庭・NPO・学校・企業などの様々な学びの主体と連携・協働した仕組みづくりの推進と充実を図る。
- ・ 市民が主体的に学ぶことができる学習機会の提供や様々な人が関わる地域交流の場としての環境づくりに努める。
- ・ 多様性のあるテーマや視点を持った社会教育事業を展開して、ダイバーシティを進める。

※ダイバーシティとは、多様な人材を積極的に活用・育成しようという考え方

- ・ 地域資源や各地区の取り組みを可視化した概念図（コミュニティデザイン）を充実させ、講座開設に活用する。

## ○令和２年度公民館の運営方針

### 1 経営のねらい

地域の社会教育の拠点として公民館の役割を認識し、地域課題や市民ニーズに対応した魅力ある学びの場の提供により地域住民の個性を伸ばし成果を還元できる仕組みづくりを図るとともに、地域交流を通してふるさとを愛し未来を拓く人材を地域とともに育み、住民から親しまれる公民館づくりに努める。

### 2 本年度の重点施策

- （１）健康、食育、環境、安全安心など住民にとってより良い生活をテーマとした講座を開催し、楽しく学びながら健康づくりや危機管理の情報発信を進める。
- （２）子育て、ボランティア活動など現代的課題に対応した講座を企画し、住民相互の連帯意識を育て、地域づくりの推進を図る。
- （３）子どもの健全育成を図るため、子ども達が積極的に地域行事に参加・参画できるよう各種団体と連携して事業を推進する。
- （４）公民館利用グループ連絡協議会と連絡協調を図り、地域の生涯学習ニーズの発掘に努め、公民館利用活動の活性化を推進する。
- （５）地域コミュニティの構築と活性化を図るため、地区の各種団体や地区住民

と協力し地域づくり推進事業を推進する。

(6) 地域の文化や学習など幅広い情報の提供拠点としての公民館の充実を図る。

### 3 重点施策実施上の留意点

(1) 住民が自由なつどいの場として、誰でもいつでも気軽に利用でき、生涯学習の地域拠点として親しまれる公民館の運営に努める。

(2) 公民館活動の充実を図るとともに、地域と連携した活動ができるよう公民館利用グループ連絡協議会を支援する。

### 4 事業計画

事業別の内容は次のとおり。いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した内容で実施する。

## 芳賀公民館

## I 生涯学習奨励

### 1 生涯学習奨励員活動支援事業

#### 生涯学習奨励員視察研修会【中止】

6月16日開催の生涯学習奨励員連絡協議会定例会において協議した結果、未だ新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されており、参加者の安全確保を考慮し、視察研修会の中止を決定した。今年度は、視察研修の代わりとなる座学形式の研修を予定しており、今後毎月の定例会において、内容や実施時期など具体的に協議する。

### 2 情報提供事業

#### (1) 館報の発行

A4版、両面刷り、毎月2回発行（1日号、15日号）

地区内全戸（3,386戸）および関係機関に配布

毎号表面については、公民館の主催事業や各種団体の事業についてのお知らせや結果の報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館分館新刊図書の案内（15日号）をしている。裏面については、地区の生涯学習

奨励員が、企画・取材・執筆したものを編集し、掲載している。

## (2) ホームページの運用

前橋市のホームページの中で、芳賀公民館の紹介を行なっている。

内容は、公民館の位置、館内レイアウト、図書室も含めた施設利用案内や、年間行事予定、主催事業の案内、自主グループ案内等を掲載している。

また、館報について、最新号とともに過去3年間に発行されたものも掲載している。

ホームページについては、常に最新の情報を発信できるよう心がけている。

## (3) 公民館利用グループ連絡協議会【中止】

「まなび連協」を年2回発行している。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館利用グループ連絡協議会の令和2年度の活動は全面的に中止予定

## (4) その他の情報提供

生涯学習グループの情報、公民館事業の紹介、各種案内等を行っている。

また、フェイスブックの前橋市ページにおいても、主催事業や地区行事などの地域情報を適時紹介している。

# Ⅱ 子育て、親子支援事業

## 1 南橘・芳賀・富士見公民館合同開催

親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”

(ベビープログラム：略称BP)【中止】

### (1) ねらい

①初めて子育てをしている母親を対象に開催し、交流・情報交換の場とする。

②育児に対する不安を軽減する。

③乳児期の育児について必要な知識を学ぶ。

(2) 日 時 令和2年5月8、15、22、29日(金) 午前10時～12時

(3) 対象者 市内在住の第一子（R1.11.9～R2.3.8 生まれ）を持つ母親とその子

(4) 講師 子育て支援課 B P ファシリテーター

(5) 場所 富士見公民館 第3研修室（和室）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

## 2 子育て、親子支援事業「おやこのじかん」

今年度についても、0歳から3歳までの乳幼児とその保護者を対象に開催する予定。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の予定は未定

## Ⅲ 青少年体験・チャレンジ活動

### 1 親子で新じゃが堀り体験【実施済み】

(1) ねらい

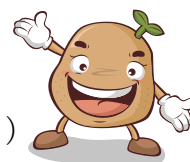
①家庭ではなかなかできない屋外での収穫体験を通し、地域に親しみを持ち自然に感謝する心を養う。

②共通の体験を通じて、親子の交流の場を作る。

(2) 日時 令和2年6月20日（土）午前10時～12時

(3) 場所 前橋市小坂子町1835番地1（産直「味菜」の畑）

(4) 対象者 小学生と保護者5組 参加者5家族 17人



### 2 チャレンジ教室（夏休み）

(1) ねらい

①学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。

②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。

(2) 概要

回	期 日	内 容	講 師 (敬称略)	対 象 者	会 場
1	8 / 3 (月) 9:30～11:30	絵画教室	小 鮎 祐 臣	小学1～6年生 16人	芳賀公民館 ホール
2	8 / 6 (木) 9:30～11:30	絵画教室	小 鮎 祐 臣	小学1～6年生 16人	芳賀公民館 ホール

### 3 子ども会育成会講習【中止】

(1) ねらい

地域の子ども会の自主的な活動と運営のためのリーダー育成を図る。

(2) 概要

町対抗で行われる芳賀地区上毛かるた大会の運営に携わる子ども会役員向けに、上毛かるたの審判講習会を実施する。

※上毛かるたの県大会、市大会の中止が決定しているため中止予定

## IV 学び合い、人権、地域ふれあい事業

### 1 初めてのスマートフォン講座

これからスマートフォンの使用を考えている方を対象に、スマートフォンの特徴をはじめ、情報収集や買い物、家族や友人とのコミュニケーションなど、実生活における様々な場面で役立つことを学ぶとともに、受講者が学習や生活の質を高めるツールとしての活用方法を考える。

○日時 検討中

○対象 芳賀地区に在住在勤の方 20人



○会場 芳賀公民館 ホール

○講師 auまたはドコモショップ職員

## 2 はつらつ教室

### (1) ねらい

地域の住人が、心身共に健やかで生きがいのある人生を送るため学習しようとするもの。

①健康に関心を持ち、健康寿命の延伸を目指す。

②地域社会での仲間作りの場として交流できる機会を図る。

③地元に関する見聞を広げ、郷土愛を深める。

### (2) 事業内容

#### ①「シクラメンを長く楽しむ方法」講座

○日程：令和2年12月（予定）

○内容：シクラメンの購入時のポイントや管理方法などについての説明

○講師：群馬県農業技術センター 花き係

○対象者：芳賀地区在勤・在住の人

○周知方法：館報掲載・チラシ全戸配布

②人権教育に関連した記事や小学校児童が作成した人権標語を公民館報へ掲載することにより、人権問題に対する意識啓発を図る。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業実施を見合わせている。

## V 芳賀ふるさとまつり（文化祭事業）

### (1) ねらい

芳賀公民館や地域で活動している団体・自主学習グループ・個人が日頃の活動や学習の成果を発表すると共に、地域住民の交流を深めるお祭として開催し地域の活性化や文化の向上を図る。

テーマ「 ふれあい にぎわい 学びあい ふるさと芳賀 」

### (2) 概要

従前より実施していた、3つの事業「文化祭」「収穫祭」「芳賀の子どもを明るく育てる集い」を統合し実施。（第6回目の実施となる。）

○主催：芳賀ふるさとまつり実施委員会、芳賀公民館

○共催：芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区青少年健全育成会

○開催日：11月7日（土）、8日（日）

## Ⅵ 自主学習グループ活動支援事業

### 1 指導者研修会【延期】

年1回（令和元年度：5月に開催）

### 2 野外研修会【中止】

○日時 令和2年7月20日（月）

○対象者 自主学習グループの会員

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館利用グループ連絡協議会の令和2年度の活動は全面的に中止予定

## Ⅶ ふれあい寄席【中止】

### （1）ねらい

東京などで行われている本物の話芸を、芳賀地区にしながら住民同志一緒に楽しみたい、ということから始まった事業です。この公演をとおして住民同志の親睦や連帯感を醸成することが目的です。

### （2）概要

ふれあい寄席は、平成9年2月の第1回から、回を重ねて今年で25回目を迎えることになりました。この寄席は近年圓窓師匠一門の落語公演会として開催してきました。しかし、まだまだ新型コロナウイルスの影響から無縁となっているわけではありません。そこで7月8日、今年のふれあい寄席について実施委員会を開催し検討した結果、次回の公演に向けてベストな体制で臨みたいという実施委員会の願いで今回はやむなく中止という結論になりました。

開催日：8月30日（日）【中止】

